

世界からみた日本のすがた 資源・エネルギーと産業の特色(1)	年	組	番
	名前		

- ① 温室効果ガスの増加により、地球の気温が上昇^{じょうしょう}する現象。
- ② 将来の世代のことも考えて環境^{かんきょう}を利用する社会。
- ③ 山間部にダムを建設し、その水を利用する発電。
- ④ 石炭、石油、天然ガスを燃料とする発電。
- ⑤ 東日本大震災^{だいしんさい}での発電所の事故をきっかけに利用が見直されるようになった、ウランを燃料とする発電。
- ⑥ 太陽光や風力など、くり返し利用することができるエネルギー。
- ⑦ 生物資源^{しげん}に由来し、発電などのエネルギーとなるもの。
- ⑧ 人間が直接自然にはたらきかけて行^いう、農林水産業などの産業。
- ⑨ 輸入品にかけられる関税をやめるなどして、市場を開放すること。
- ⑩ ある国で消費する食料のうち、国内の生産でまかなえる割合。

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	

世界からみた日本のすがた 資源・エネルギーと産業の特色(1)	年	組	番
	名前		

- ① 温室効果ガスの増加により、地球の気温が上昇する現象。
- ② 将来の世代のことも考えて環境を利用する社会。
- ③ 山間部にダムを建設し、その水を利用する発電。
- ④ 石炭、石油、天然ガスを燃料とする発電。
- ⑤ 東日本大震災での発電所の事故をきっかけに利用が見直されるようになった、ウランを燃料とする発電。
- ⑥ 太陽光や風力など、くり返し利用することができるエネルギー。
- ⑦ 生物資源に由来し、発電などのエネルギーとなるもの。
- ⑧ 人間が直接自然にはたらかけて行う、農林水産業などの産業。
- ⑨ 輸入品にかけられる関税をやめるなどして、市場を開放すること。
- ⑩ ある国で消費する食料のうち、国内の生産でまかなえる割合。

①	地球温暖化
②	持続可能な社会
③	水力発電
④	火力発電
⑤	原子力発電
⑥	再生可能エネルギー
⑦	バイオマス
⑧	第一次産業
⑨	貿易の自由化
⑩	食料自給率